

要 覧

畜産の発展と畜産物の安定供給をめざして



公益社団法人 中央畜産会

生い立ち

中央畜産会は、農林省が昭和30年10月に省議決定した「畜産指導体制の強化に関する措置要綱」に基づき、昭和30年12月1日に、畜産経営者の技術の向上と畜産経営の安定を図るための指導団体として設立されました。あわせて、都道府県の畜産指導業務を補完する団体として、都道府県畜産会が逐次設立されました。

中央畜産会は、これら都道府県畜産会および畜産に関連する中央団体と連携して、経営指導をはじめ、資金の供給、情報の提供、畜産に関連する諸調査、出版活動など畜産の幅広い分野で活動してきました。

さらに最近の畜産物の国際化が進展する中で、畜産の総合的、中核的な団体としてインターネット等による情報提供にも努めています。また、平成16年6月(社)日本畜産施設機械協会の業務を継承するとともに、平成21年4月(社)全国家畜畜産物衛生指導協会と合併し、変化する畜産経営の多様な期待に応えるべく広範な、より専門性の高い業務に取り組んでいます。

また、平成25年4月から事業の公益性が認められ、公益社団法人中央畜産会として新たにスタートしました。

会 員

中央畜産会の会員は、各県毎に組織された畜産協会等の法人や畜産の事業を行う農協連等の正会員112会員【道府県畜産協会等(地方会員)52会員、中央団体等(中央会員)60会員】、本会の事業目的に賛同する賛助会員70団体の計182会員で構成されています。

役 員

会 長(代表理事) 森山 裕
副会長(代表理事) 井出 道雄
副会長(代表理事) 姫田 尚
専務理事(業務執行理事) 強谷 雅彦

常務理事 穴見 盛雄
砂金甚太郎
藏内 勇夫
秋元 勝彦
(業務執行理事) 近藤 康二

理 事 太田 哲郎
岡本 康治
香川 雅彦
金原 壽秀
金子 光夫
佐藤 一雄
柴山 育朗
秦泉寺雅一
高橋 正
塚田 修
中川 泰宏
長澤 豊

理 事 西川 公也
西沢 耕一
真鍋 昇
宮路 高光
向井 文雄
森 英介
山下 正行
監 事 木内 康文
興水 佳哉
徳井 和久

主な業務

○畜産経営等への支援活動

地方会員等が実施する畜産経営の経営診断等を効率的に実施するため、コンピュータを活用した経営分析の推進や畜産指導者を養成するための教育・研修に関する業務を行っています。

また、酪農や肉用牛、養豚経営等へ経営資金等を融通している金融機関に対する利子補給と借受者への経営改善指導、家畜を担保とした動産担保による融資の活用体制の整備とともに畜産物の低コスト生産のための技術普及など畜産物の生産に直結する各種の支援、さらに、家畜伝染病の発生に備えた互助制度の管理など、直接的・間接的に畜産経営を支援する事業に取り組んでいます。

○家畜・畜産物衛生指導活動

家畜を病気から守るとともに安全な畜産物の生産のため、衛生面から生産現場への指導、知識の普及および啓発に加えて産業動物獣医師や農場指導員等を対象とした衛生技術の向上のための研修・講習会を実施する一方、優秀な獣医師を確保するため産業動物獣医師を志す学生に対し修学資金を給付する事業を実施しています。

また、国等が実施する家畜防疫事業へ積極的に取り組むとともに、農場 HACCP 認証事業にも取り組み、食の安全・安心にも貢献しています。

○畜産物の消費・普及啓発活動

安全・安心な畜産物を安定的に供給するため、消費者と生産者の間で「顔の見える」関係づくりに努めています。このため、畜産物が食卓に届くまでの情報提供や、生産現場と消費者等との情報交流の推進など、生産現場から消費者に有益な情報の発信に努めています。

○情報提供活動

畜産経営者をはじめ、消費者、流通関係者、学校・試験研究機関の研究者など、広範な方々のニーズに応じて各種メディアを通じた的確な情報の提供に努めています。具体的には、月刊誌「畜産コンサルタント」や「畜産会経営情報」をはじめとして、「家畜の日本飼養標準シリーズ」等、時々刻々と変化する情勢に対応した専門書の発行、セミナーの開催等を通じて情報提供を行っています。

また、畜産情報ネットワーク（LIN：<http://www.lin.gr.jp>）の構成員としてホームページ（<http://jlia.lin.gr.jp>）を開設して、生産から流通・消費にいたるまでの最新情報を提供しています。

○表彰活動

各地で行われる家畜の共進会や表彰事業等に表彰状を授与するなどの表彰事業を行っています。

○調査活動

畜産を取り巻く情勢を的確に捉えることを目的に、畜産経営の経営状況や生産技術の実態調査、軽種馬生産の経営実態調査など、畜産に関する各種調査を行い、結果を公表して畜産の発展に寄与しています。

○部会活動への支援

畜産用施設機械の普及や情報交換活動を行う「施設・機械部会」の活動とともに、その一環として「国際養鶏養豚総合展」の開催を支援しています。

会 長

副 会 長

専務理事

常務理事

事務局長

●職 員

職 員 24 名

嘱託職員 54 名

管 理 部

●企画調整

電話 03-6206-0842
業務の企画・調整、畜政活動に関する事項、公益法人の改革等に関する事項、畜産関係団体の指導・支援機能の強化、調整に関する事項

●総 務

電話 03-6206-0840
コンプライアンスに関する事項、文書の処理、人事・職員の仕事に関する事項、予算・決算等の経理に関する事項、家畜の共進会等への表彰に関する事項

衛 生 指 導 部

●防 疫

電話 03-6206-0832
自衛防疫に関する事項、家畜衛生対策に関する事項、家畜防疫互助に関する事項

●研修指導

電話 03-6206-0835
臨床獣医療の技術研修に関する事項、飼養衛生管理向上の推進・普及及び農場HACCP認証基準に基づく認証に関する事項、家畜・畜産物の衛生指導に関する事項

経 営 支 援 部

●支援・調査

電話 03-6206-0843
畜産経営・技術の指導支援業務及び技術者の育成・研修に関する事項、畜産に関する調査に関する事項、新しい畜産技術の普及に関する事項

●情 報

電話 03-6206-0846
畜産に関する情報収集・提供に関する事項、出版物の発行に関する事項、畜産に係る施設・機械部会の活動支援に関する事項、全国縦断畜産いきいきネットワークの活動支援に関する事項

資 金 ・ 経 営 対 策 部

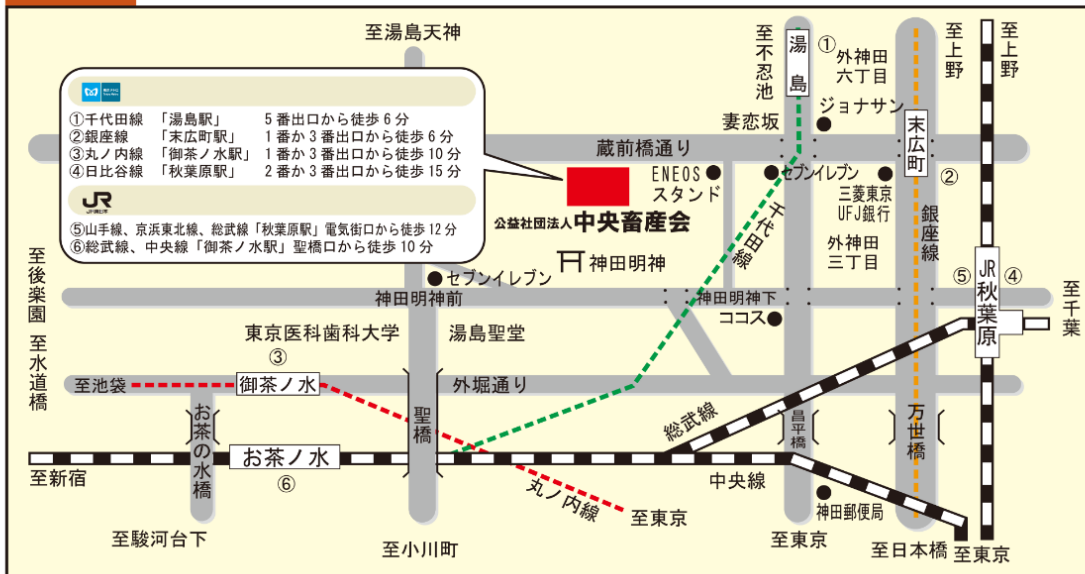
●資金・経営対策

電話 03-6206-0833
畜産特別資金に係る利子補給、経営改善指導に関する事項、家畜伝染病の発生により影響を受けた者の経営再開等に必要資金及び家畜飼料購入資金に係る利子補給や経営安定等に関する事項、動産担保融資に関する事項

●事業推進

電話 03-5577-5000
畜産・酪農の収益力向上及び生産力強化に関する事項、その他畜産・酪農の事業推進に関する事項

案内図



公益社団法人 中央畜産会

〒101-0021 東京都千代田区外神田 2-16-2(第2ディーアイシービル 9F)

電話 03(6206)0840(代) ファックス 03(5289)0890

e-mail:jlia@jlia.jp URL:http://jlia.lin.gr.jp

[作成：令和2年11月1日]